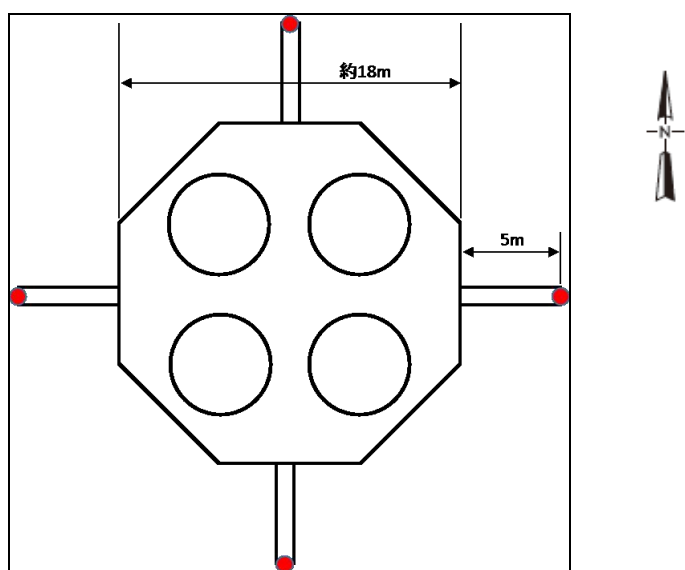


千葉火力発電所の風向風速計による観測結果について

千葉火力発電所の風向風速計は、煙突高さ 175m の位置に、下図のとおり煙突の外郭から 5m の張り出しを設け 4 方向に設置されています。また、測定値は風洞実験により得られた補正表に基づき補正しています。なお、具体的な補正方法は下記のとおりです。



- ① 4 方向の風向風速計の測定結果から、風向の変動が最も大きい風向風速計を除く 3 台を選択する。
- ② 選択した 3 台の風向風速計において、隣り合った 2 台の風向風速計の風向差を求める。
- ③ ②の風速差が小さい方の風向風速計を 2 台選択する。
- ④ ③で選んだ 2 台の風向風速計の測定結果をベクトル平均した風向を求める。
- ⑤ ④で求めた風向及び各風向風速計で観測された風向を、補正表にあてはめ、補正に使用する誤差の少ない風向風速計を選択する。
- ⑥ ⑤で選んだ風向風速計の風向の測定値を補正表にあてはめ、対応している実風向と風速比を求める。
- ⑦ ⑤で選んだ風向風速計の風速の測定値を⑥で求めた風速比で除し、実風速を求める。
- ⑧ ⑥でもとめた実風向及び⑦で求めた実風速を補正後の測定値とする。